

高木津島公園設備設置事業

◆事業の目的・背景

高木区の津島公園は平成30年4月に完成し、子どもたちや高齢者、観光客などに活用されている。区民の要望であった東屋を設置するとともに、子どもから高齢者まで誰もが訪れる公園にしようと検討した結果、12月には「津島公園を使いやすくする会」が立ち上がった。この会を核とし区民有志が公園設備の充実に自ら参画することにより、愛着をもって公園を利用するようになり、区民をはじめ町民の方々が訪れやすい公園にする。



◆チャレンジ事業支援金の活用実績

活用年度	事業内容	支援金額
令和元年	・椅子、テーブル、丸太ベンチ、段違いベンチ、けんぱ、周遊看板、案内看板の設置	828,000円
令和2年 (実施中)	・「東屋」相当設備の設置 ・「大テーブル」の設置	1,000,000円

◆事業成果

- ・保育園児から年配者まで幅広い年齢層の方の意見が反映され、区民に使いやすい設備が整った。
- ・作業を通じて小中学生の地域での仲間意識が強くなったと思われる。

◆工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- ・会の本来の目的である「東屋設置」ができていないため、町と区で連携して設置を行うよう進めたい。
- ・テーブル用のモミの大木の伐採に予想以上に苦戦し、予算の見直しを余儀なくされたため、人力による作業の増大等による費用削減も行わざるを得なかった。